

久保 洋子 ネット通信

vol.40 令和7年3月発行

<https://kubo-yoko.com/>

ごあいさつ

皆様こんにちは春の訪れを感じる季節となりましたがいかがお過ごしでしょうか。日頃より温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。3月定例月議会が3月3日開会24日閉会にて上程各案件の審議にあたり新年度予算をはじめ金沢市のさらなる発展と市民の皆様のご暮らしを良くするための施策についてしっかりと議論を重ねてまいりました。皆さまのご指導ご協力のもと活動できることに感謝し、令和6年度下半期の活動通信をお届けいたします。

桜の季節、皆さまにとって穏やかで実り多い新年度のスタートとなりますよう祈念いたしています。



12月定例月議会 12月11日一般質問(主な村山市長答弁要旨)

問1) 2024年を振り返りについて

能登半島地震や都市再生緊急整備地域など、多くの課題に取り組んだ一年であり、市政の推進には市民との共創が不可欠であることを改めて認識した。この経験を踏まえ、金沢市が未来に向けて発展していくために、市民の皆様と共に創り上げていきたい。



問2) 能登被災地への支援について

被災された方々の心を癒し、復興への活力を与えるために、文化・スポーツの力を活用した支援を重視している。具体的には、支援コンサートやスポーツイベントの開催、復興基金を活用した新たな支援制度の創設などを予定している。

問3) 都市再生緊急整備地域の指定について

金沢駅周辺と都心軸を都市再生緊急整備地域に指定し、金沢の玄関口として、また都市の発展を支える背骨として、魅力的で活力あるまちづくりを推進する。民間事業者との連携を強化し、金沢駅周辺では土地の高度利用や容積率の緩和など、都心軸では老朽建築物の再整備などを進めていく。

問4) 日本銀行金沢支店跡地について

市が責任を持って跡地を取得し、早期の利活用を図ります。具体的には、令和7年度末頃の取得を目指し、取得後は市民に開放して先行活用を進め、本格整備に向けては、まち全体の活性化に繋がるような新たな魅力と賑わいを創出する施設を検討します。

問5) 金沢方式のあり方検討について

地域コミュニティを支える金沢方式の重要性を認識し、地元負担の軽減、地域活動の担い手確保、市民への周知広報の強化など持続可能な地域コミュニティのあり方を検討する。

問6) 健康都市の推進について

健康寿命の延伸を目指し、未病対策を推進する。具体的には、イベントでの情報発信、健康機器による測定・体験などを実施し、金沢健康プラザ大手町では、未病対策の拠点として、市民が気軽に健康づくりに取り組める施設を整備する。また、金沢健康ポイントアプリの利用促進を図り検診受診の推奨、市民の健康意識向上と健康寿命の延伸を目指す。

金沢方式の今後について会派要望

2月25日 自由民主党金沢市議員会 議員一同は「金沢方式の今後に関する」要望書を村山市長に提出しました。時代に即した見直しを図り、次の世代に誇りを持って継承できる体制づくりが求められていると考え、以下の点を要望する。

1.負担割合の検討継続

これまで約40年以上変わらず続いてきた地元負担割合は、人口減少や物価・人件費高騰の影響により、地域住民に大きな負担を強いる状況となっております。他方、「地元が一定の負担を行う」という伝統は、地域に連帯感と主体性を生む大切な要素でもあります。こうした両面を踏まえ、施設整備費と運営費の性質を分けて考えるなど、多様化する地域の状況に応じた負担軽減策を要望します。

2.若い世代のニーズを反映した公民館機能の刷新

地区公民館の役割や運営形態が、人口構成や働き方の変化に十分適応していない現状があります。若い世代や移住者などの市民が関わりやすい仕組みを整え、公民館利用のハードルを下げるのが不可欠です。子育て、教育機能の充実や高等教育機関・企業との連携による新たなプログラムの実施など、公民館が時代に合った形で地域の拠点となるよう取り組みを要望します。



3.区域再編における行政の積極的支援

小学校の統廃合により、地域コミュニティの区域が分断されつつあります。特に校下(地区)町会連合会や消防分団、児童館などの現行区域とのずれにより、担い手不足が一層深刻化する恐れがあるため、区域見直しに向けた合意形成に対する行政の積極的な関与を要望します。

4.金沢方式の再評価と次世代への継承

「地域を自ら守り、育て、運営していく」という金沢方式の精神は、本市の誇るべき文化です。その一方で、社会構造の変化に伴い、従来の仕組みや考え方を柔軟にアップデートしていく必要がございます。新年度以降も、市民・行政・関係団体が一体となり、金沢方式の魅力を再評価するとともに、次世代へ負担や問題を先送りしない形で継承できるよう、見直しの継続を強く要望します。



能登地震被災者支援活動より 能登を元気に 私たちの応援

～ボランティアグループ 緑ジェル会～

これまで金沢市内で能登被災者支援のボランティア活動をしていた親しい仲間が主軸となり、賛同者の友人知人などでボランティアグループ 緑ジェルを立ち上げました。緑ジェルは自分たちのできる細やかでささやかながら被災された能登の方々に寄り添い元気を届ける日常生活支援を目的にしています。5月の発足会にむけ発足メンバーは鋭意準備段階での活動を始めています。



～JKK女性起業家交流会～

11月27日メンバーは七尾市の高農園・小山屋 醤油店・Dining&Gallery ICOUの女性起業家たちを視察訪問し少額ではあるが支援金も届けた。また、七尾商工会議所 楠理事事務局長より地震の被害状況と取り組みを伺う。厳しい環境の中前向きに活動を続ける皆さんをこれからも応援していきたい。



犯罪被害者等支援シンボルマーク「ギュっとちゃん」

犯罪被害者等支援の大切さを伝える 優しさと思いやりのハートを抱く癒しのキャラクターです。赤・白・ピンクの色は元気、幸福、希望を明るくイメージしています。

愛称は石川県の方の「ギュっとちゃん」が公募で選ばれました。

安居県議を通して女性グループで「ギュっとちゃん」のミニマスコット手作りの支援活動に参加しました。

石川県警本部県民支援相談課(076-225-0110)で作成キットをいただけます。



警察庁公式HP



今年の予算は?～令和7年度当初予算の概要

予算の性格

安全で活力ある未来を視座に礎を築く 積極投資予算

5つの重点

- ①世界に誇る伝統と創造の文化が息づくまち
- ②多様な人々が共生し、心豊かに暮らせるまち
- ③共に学び、未来を創る人を育むまち
- ④創造・変革により成長するまち
- ⑤活力と個性があふれ、安全で持続可能なまち

各会計の予算規模 (単位:千円)

会計名	令和7年度(2025年度)
一般会計	204,900,000
特別会計	98,225,232
企業会計	66,899,192
計	370,024,424



10/8~10
全国市議会議長会研究フォーラム(会派18名/盛岡市・仙台市)
 「主権者教育の新たな展開」をテーマに主権者教育の課題・取組報告。
 【行政視察】・仙台市まちづくり政策局「仙台の震災被害と復興の現状」
 ・盛岡市「公民連携による盛岡バスセンター整備事業」取組報告。



10/22~23
議会運営委員会 倉敷市・鹿児島市視察(13名)
 災害時における議会の対応について・議会機能の充実・調査機能の充実強化について等。



10/27
金沢マラソン2024大会
 過去最多の15,112人が力走した今回は能登半島地震被災地のランナー500人の招待もあり、諸江地区の沿道でスコープ三味線の応援団と一緒に声援を送る。



11/9
日本弁論連盟主催 文部科学大臣杯 全国青年弁論大会(金沢市)
 日本弁論連盟主催、不破県議と私は開催地審査員として、一般15人、中高生25人の審査にあたる。論旨や表現等厳しい審査基準の中、大臣杯は穴水高校の松本心和さんが獲得する。

令和6年10月～令和7年3月の 主な議員活動



医療と福祉と地域をつなぐ

久保洋子 議員事務所
 〒920-0014 金沢市諸江町36-17
 TEL.076-264-3536
 FAX.076-264-3536
 URL.https://kubo-yoko.com/



11/11

北陸建設業協会 森理事長から 市内保育所に 木製遊具の寄贈

同協会から今年で5年間継続の寄付を頂いている。



12/23~24

金沢市議会 都市間交流 文京区議会を訪問 (11名)

宝生能楽堂視察・都市交流事業について意見交換。



1/11

味噌蔵・材木公民館 二十歳のつどい

成人お祝いの材木分団による加賀鳶はしご登りの披露。



2/11

傾聴ボランティアの会主催 第23回 市民公開講習会 「傾聴ボランティアについて」

講師：産業カウンセラー・傾聴ボランティア 山本 紀子氏



2/13

犯罪被害者等シンボルマーク「ギュっとちゃん」作り



2/16

諸江地区町連合会第6回タウンミーティング

住民の意見や日常生活での問題点等を取り上げて、まちづくりに活かします。



2/19

金澤レディース経政会2月定例 講師:村山卓 市長

「未来を拓く世界の共創文化都市・金沢の実現をめざして」



2/27

金沢市議会防災に関する意見交換会

防災に関して議員とのテーブルトークで意見交換。

3月定例会月議会日程

- ◎3月3日(月)開会～3月24日(月)閉会
- ◎11日、12日、13日 質疑一般質問
- ◎19日 常任委員会連合審査会